



各位

2004年8月30日
サイボウズ株式会社
代表取締役社長 高須賀 宣
(コード番号4776 東証第2部)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成16年3月5日の決算発表時に公表した平成17年1月期(平成16年2月1日～平成17年1月31日)の中間業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。
なお、連結個別とも通期業績予想に変更はありません。

記

1. 平成17年1月期中間連結業績予想数値の修正(平成16年2月1日～平成16年7月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	1,383	51	27
今回修正予想 (B)	1,476	262	122
増減額 (B-A)	93	210	95
増減率 (%)	7%	406%	353%
(ご参考) 前期(平成16年1月期中間)実績	1,160	160	110

2. 平成17年1月期中間業績予想数値の修正(平成16年2月1日～平成16年7月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	1,358	53	27
今回修正予想 (B)	1,462	176	75
増減額 (B-A)	104	123	48
増減率 (%)	8%	232%	173%
(ご参考) 前期(平成16年1月期中間)実績	1,141	175	94

3. 修正の理由

弊社主力製品「サイボウズ Office 6」の年間継続サービス及びバージョンアップ、並びに「サイボウズ ガルーン」の継続サービスライセンスの売上高が当初予想を上回りました。

一方、広告宣伝費及び販売促進費(当初予想比約112百万円減)を中心とした販売費及び一般管理費(当初予想比約106百万円減)が減少する見込みとなりました。

また、個別中間決算において、米国子会社Cybozu Corporationへの貸付金に対する貸倒引当金繰入額(約95百万円)を計上する予定ですが、貸倒引当金繰入額を吸収してなお、連結及び個別の経常利益並びに中間純利益は当初予想を大幅に上回る見込みであります。

《本件に関するお問い合わせ先》

サイボウズ株式会社

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル12階

広報IRグループ pr@cybozu.co.jp

サイボウズ、Cybozulは、サイボウズ株式会社の登録商標です。